

明るい会は
呼びかけます！

くらし第一の
府政への願いを

元副知事へ

知事・
市長という
公職を手段に
選挙を
実施するのは
納得いかない

「都構想」を
終わらせよう！

退任時に「都構想」反対を鮮明に！

元副知事

「(維新は)1点を変えれば全てバラ色になるような主張をしているが、そうではない」「この機会に議論を打ち止めにすべきだ」と大阪市をなくす「都構想」にきっぱり反対しています。

元副知事の主張

- 都構想に終止符！
- 小中学校給食の無償化
- ものづくり中小企業や商店街の活性化
- 児童虐待対策の強化



大阪府はこうあるべき

府職員の経験をいかし
「自治体のあり方」「大阪の行く末を」

元副知事

大阪府の役割を明快に

「維新は、大阪市のことばかりしていた。衛星都市のことをしっかり考えながら府全体の発展を担っていく」として、大阪府が政令市・市町村と協力しながら進めていくと語っています。

都構想NO!
維新政治転換へ

維新政治に終止符を打てば、都構想をストップさせ、住民の立場からくらしや防災対策に力を注ぐ、本来あるべきまともな大阪府政を取り戻すことができます。

維新の「悪だくみ」許さない
間違った方向を良しとせず
気骨ある元副知事へ

元大阪市長・
公共政策ラボ代表
平松 邦夫氏



この間、「維新を応援した」という人と話をする機会があった。異口同音に「間違った選択」だったと後悔されていた。

自分勝手な理由で公職を降り出すだけにとどまらず、意のままになることを強いる「悪だくみ」を許すのかどうか問われている。

元副知事さんとは、府下市長会で初めてお会いした時に、実直そうな印象とともに、府下市町村の予算を切る人との印象があったのは事実。しかし、維新体制を支えることができないと判断され、副知事を辞した気骨ある人だ。大阪府で大阪都構想を止めるために政治生命をかける元市議さんとともに、間違った方向を良しとしない人こそが、いま求められている。